



「地域の活性化・課題解決」という同じ目的を持った学生達が、柔軟な発想や特色を生かし宗像の魅力向上につなげる本プロジェクト。

3年目になる今年度は、市内外6大学の学生・教員28グループの総勢281人が参画し、1年間プロジェクトに取り組んできました。

その成果発表会を3月9日(土)に開催し、宗像市の課題解決に向けた取組みや、得られた成果などを発表します。

<成果発表会について>

日時:令和6年3月9日(土) 14時~16時

場所:fabbit 宗像

(宗像市栄町2-1

赤間駅第二自転車駐車場 2階)

参加者:プロジェクトに参画している学生や教員

プロジェクトに関わった地域関係者や行政職員

(現地参加50人+オンライン参加)

内容:①28グループのうち10グループによる各プロジェクトの成果発表

②地域や行政職員、他グループから実施プロジェクトについてのフィードバック

※発表会の場に登壇しないグループや学生もオンラインで参加予定

令和4年度発表会の様子



<発表会参加グループの取組み事例紹介>

■グループ名:福岡教育大学 三代目とりっぴーず(書道専攻 服部研究室)

■プロジェクト:宗像愛育成プロジェクト

【書を通じた赤間宿ブランド再興及び伝統文化の発信】

■活動時の地域課題:

赤間宿は昔ながらの佇まいを残した建物が多く並ぶ風情ある通りであるものの、地域住民や市外に向けてその魅力や価値を十分に発信できていない。

■取組み内容:

地元住民の赤間宿を盛り上げたいという想いに、福岡教育大学と学生が応える形で実現したプロジェクト。学生の強みである書道や教育の力を活かして、赤間宿通りの更なる賑わい創出と、郷土の魅力発信による「宗像愛」の育成に取り組んだ。

■活動成果:

赤間宿商店組合と連携して、様々なイベントと合わせて書道パフォーマンスや作品展を開催し、赤間宿通りの賑わい創出を図った。

西日本シティ銀行自由ヶ丘支店で通年開催している「Let's!書道展」では、「宗像愛」を表現した作品を制作し、郷土の魅力を発信した。

【問い合わせ先】

宗像市 経営企画課 担当:寺崎、川瀬 TEL:0940-36-1192